

平成 28 年 10 月 4 日 OPM ラボラトリーニュースリリース

『試作成形ビジネス参入のお知らせ』

株式会社 OPM ラボラトリーは、金属 3D プリンタ『OPM250L』の特徴である複雑な形状でも分割せずに一体製作できる型づくりのメリットを生かしスピードが要求される試作成形ビジネス事業に 2 月から参入を致します。

製品開発における認識として消費者ニーズが益々多様化し製品の寿命も短命化する中で市場競争力を高めるためには、最適な生産工程をスピーディーに作り上げる必要があります。

このような背景の中、製品の試作段階から最終製品とほぼ同じ品質で本番の樹脂を利用したプラスチック試作成形品の要求が高く、当社技術を利用することで解決できると確信をしております。

試作成形ビジネスの国内市場は経済産業省産業統計によると、この 20 年間で 1.4 倍に拡大しています。中国、東南アジアなどの海外市場は、上記の要求品質に応えられる試作専門メーカーも少なく国内外の市場よりもさらの大きなビジネスチャンスがあるものと予測をしております。

当社サービスのポイントとして（別紙：PDF『OPM *Speed* lab 概要』参照下さい）

- ・ 詳細設計以降で本番樹脂を利用した極めて量産品に近い段階からの試作市場をターゲットにして強度、機能試験などで必要な性能を確保できる試作成形品の提供を目指します。
- ・ 当社の試作型は、硬度が Hrc39~40 程度ありアルミ型等の簡易型ではありませんので量産時の成形用としても対応可能なため、製品の早期立ち上げに寄与できると考えております。
- ・ 試作成形の段階からコンフォーマルクーリングを入れて成形品の反りなどを抑制し品質の高い試作成形品の提供が可能になります。
- ・ コストは最小/納期は標準 7 日と設定し、試作成形後の製作した金型の入子はお客様にお渡しすること、シンプルで解りやすい取引が行えるようにネット上の仕組みを準備しています。

尚、2016 年 10 月 5 日~7 日にインテックス大阪で開催される関西設計製造ソリューション展にて『OPM *Speed* lab』というネーミングにて参考出品にてお披露目を致す予定です。是非ともお立ち寄り頂ければと考えております。

平成 28 年 10 月 4 日

株式会社 OPM ラボラトリー 代表取締役 森本一穂